

## これまでに膵臓神経内分泌腫瘍の治療を受けた患者さんへ 【過去の検体、診療情報の調査研究への使用のお願い】

順天堂大学医学部附属順天堂医院人体病理病態学講座では下記の施設と協力し、「膵神経内分泌腫瘍における形態的・分子学的検討」という多施設共同研究を行っております。この研究は、膵神経内分泌腫瘍の臨床像・悪性度を予測するための因子を調べることを主な目的としています。そのため、過去に膵神経内分泌腫瘍で手術を受けた患者さんの検体、カルテ等の治療データを使用させていただきます。

○この研究の対象となる患者さんは、膵神経内分泌腫瘍の方で、西暦 1991 年 1 月 1 日から西暦 2019 年 3 月 31 日の間に肝胆膵外科で膵頭十二指腸切除、膵体尾部切除、膵部分切除、腫瘍切除術を受けた方です。

- 利用させていただく検体は下記です。

手術検体から作成されたパラフィンブロック

- 利用させていただくカルテ情報は下記です。

診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査）

○この研究は順天堂大学医学部研究等倫理委員会の承認を受けて行われます。

- 研究実施期間 倫理委員会承認日 ～ 西暦 2025 年 3 月 31 日まで

- 研究責任者 平林 健一（東海大学医学部基盤診療学系病理診断学）

研究分担者 福村 由紀（順天堂大学医学部人体病理病態学講座）

市田 洋文（順天堂大学医学部肝胆膵外科学講座）

○過去の検体、データを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、使用させていただいた患者さんへの謝礼等ありません。

○患者さんの情報は、個人を特定できる情報とは切り離れた上で使用します。また、研究成果を学会や学術雑誌で発表されますが、患者さん個人を特定できる個人情報を含みません。

○調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は大学・研究者に帰属し、あなたには帰属しません。

○この研究は、研究代表者の研究費によって実施しておりますので、外部の企業等からの資金の提供を受けておりません。研究者が企業等から独立して計画し実施することから、特定の企業が研究結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。また、本研究の責任医師および分担医師には開示すべき利益相反はありません。

○上記の検体・診療情報等を共同研究実施のために下記機関に対して提供します。

[主な提供方法] 郵送・宅配

- 東海大学（研究責任者 平林 健一）

「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」第12の1(2)イの規定により、研究者等は、被験者からインフォームド・コンセント（説明と同意）を受けることを必ずしも要しないと定められております。そのため今回の研究では患者さんから同意取得はせず、その代りに対象となる患者さんへ向けホームページで情報を公開しております。

この研究の対象となる患者さんで、ご自身の情報は利用しないでほしい等のご要望がございましたら、大変お手数ですが下記のお問い合わせ先までご連絡ください。なお、同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。

【問い合わせ先】

順天堂大学医学部附属順天堂医院 人体病理病態学講座

電話：03-3813-3111（内線）3523

研究担当者：福村 由紀

研究参加施設・問い合わせ

東海大学医学部基盤診療学系病理診断学 平林健一

東海大学医学部附属八王子病院病理診断科 田尻琢磨

昭和大学医学部臨床病理診断科学講座 大池信之

神奈川県立がんセンター病理診断科 大久保陽一郎

久留米大学病院病理診断科・病理部 内藤嘉紀

順天堂大学医学部人体病理病態学講座 福村由紀